

ケアプラザからのお知らせ

♪ 介護予防講座 ♪ 予告

身体を動かしながら元気に介護予防(^^) / ご友人と一緒に、お一人でもお気軽に♪ ケアプラザで運動してみませんか? 健康に関して、専門家による指導を受けられる回もあります。

前期は... **フラダンス講座** 6月~9月の全8回 (予定)

後期は... **ウォーキング講座** 10月~12月の全6回 (予定)



詳細日時につきましてはまたお知らせいたします。
麦田地域ケアプラザまでお問い合わせください。

よこはま野菜

くるくるマルシェ



日時: 4月28日(水) 10時~14時

(毎月第4水曜日 ※変更する場合があります。お問い合わせください)

場所: 麦田地域ケアプラザ 入り口

横浜市内の採れたてお野菜はもちろん、地域の「美味しい」をギュッと閉じ込めたコラボ商品など、食を通じた地域の物語も一緒に楽しんでいただけます。
ぜひお散歩がてらにお立ち寄りくださいね!



横浜市麦田地域ケアプラザ

〒231-0849
横浜市中区麦田町 1-26-2
TEL: 045(664)6023
FAX: 045(664)6075

JR→石川町駅下車徒歩 10分
バス→いずれも「麦田町バス停」下車
桜木町方面より
21・99・101・105・106 系統
本牧方面より
99・101・105・106 系統



回覧

おおむぎこむぎ

令和3年4月号 (第102号)
横浜市麦田地域ケアプラザ
〒231-0849
横浜市中区麦田町 1-26-2
TEL: 045(664)6023
FAX: 045(664)6075
発行責任者: 所長 桐 洋生

皆さま、こんにちは! 寒い冬も過ぎ、だんだんと暖かくなってきましたね。気分も上向きになるのではないのでしょうか。さて、暖くなるこの時期、目や鼻がムズムズ...なんて方も多くいらっしゃるかと思います。

麦田地域ケアプラザの協力医、石川クリニック院長の石川雅健先生から「コロナ禍とスギ花粉」についてお話しいただきました。

~コロナ禍とスギ花粉~



石川クリニック
院長 石川雅健先生

スギ花粉の情報が天気予報に加わる季節となりました。今回は新型コロナウイルスとスギ花粉の予防策についてお話ししましょう。

花粉に反応するアレルギーも免疫反応のひとつです。免疫反応は重要なくみですが、暴走させると厄介です。まずは花粉やウイルスが口、鼻、眼から入らないようにすることが大切です。



ウイルスは不織布マスクと手洗い、花粉はマスクと衣服、頭髪にも付きますので外出から帰ってきたら、払い落とし、洗濯物も外に干さないようにしましょう。

麦田地域ケアプラザ
20周年記念誌が
完成しました!!



ケアプラザに置いてあります!
ぜひ見に来てくださいね。

長年にわたる地域の皆さまのご支援、ご協力のもと麦田地域ケアプラザは20年で創設20周年を迎えました。たくさん思い出があり、そのすべてを掲載することはとても難しく、40ページにわたる冊子には限られた内容しか掲載できませんでした。これからも地域の皆さまとともに新たなページを作っていければ幸いです。
記念誌作成にあたりご協力いただきまして心より感謝を申し上げます。

もくじ

- 【一面】協力医の先生より・20周年記念誌
- 【二面・三面】オンラインイベント開催報告・地域の取組紹介・見守りあんしん事業について・横浜雙葉中学高等学校からの贈り物
- 【四面】麦田地域ケアプラザからのお知らせ

「ヒューマンライブラリー」開催しました！

障がいがあってもなくてもみんなが暮らしやすい地域になるために活動している山手オープンタウンと共催で2月6日、「ヒューマンライブラリー」のイベントをオンラインで行いました。

小学生のときに事故に遭い片腕に障がいを負ったシリウさんが、片腕で手品を披露しながらご自身のことをお話してくれました。

参加者は第三地区に関係する方々で、教員や相談員、町内会役員やケアマネージャー、NPO職員、障がい当事者の方など様々な背景を持つ50名を超える方々。

シリウさんのお話をもとに、それぞれの立場から意見や感想を話し合いました。

オンラインを使うのは初めて！という方もいましたが、ご自宅から無事にご参加いただけました(^)/山手オープンタウンとの取り組みに、今後ご期待ください。

ヒューマンライブラリーは、障がい者や社会的マイノリティを抱える人に対する偏見を減らし、相互理解を深めることを目的とした試み。「ヒューマンライブラリー」は、「人を本に見立てて読者に貸し出す図書館」という意味で、「読者」と「本」とが対峙して対話をします。



ケアプラザからはこんな感じで参加しました！

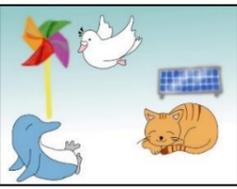


今後の活動に注目！

ローカル情報お届け★

麦田地域ケアプラザのある第三地区で起きている情報を、ちょっとずつお届けします！今回は、大和町にある放課後等デイサービス「キッズコネクション」から誕生した任意団体「Team あいりペイント」さんの取り組みです。

大和町の若者 国際動画コンペティションに入賞



動画中の一場面

「会や地域で役立つ作品をつくっていきたくて話している。」と話している。

障がいのある子どもたちが放課後通う放課後等デイサービス。大和町のキッズコネクションでは、それぞれの得意なことを活かして楽しく過ごす子どもたちの元気な姿が見られる。そんな子どもたちの一部を中心に、デジタル分野の指導を行う鴨下代表などが加わり誕生した「Team あいりペイント」が、温暖化対策を啓発する若者を対象とした国際動画コンペティションに応募し、国内外計十三作品の中から最終選考に選ばれ入賞した。

動画は、文字が読めない読字障害(ディスレクシア)という障がいのある方や、文化の違いで言語が異なる人でも伝わるようにイラストでの表現を工夫する。代表の鴨下さんは「私はディスレクシアだが、メンバーのそれぞれの特性を活かして共同で作品制作したことで入賞できたと思う。今後も障害のことを理解してもらいながら、社

麦田町あんしん見守り事業はじまります！！

麦田町町内会にて、「町内に住むだれもが安心して暮らせるように」という願いをこめた『麦田町あんしん見守り事業』がよいよスタートします！

最近は一人暮らしの方も増えている麦田町。困った時にどこへ相談したらよいか分からず、不安を抱えたまま暮らし続けている方がいたり、高齢になった方が適切な支援に繋がらないことがあったり…。そんな時に、ご近所同士で声を掛け合い、災害時にはお互いに無事を確認できるよう、「共助」の力を高める活動です。



周知チラシ

町内会の皆さんが話し合いを繰り返し、4/1から事業がスタート！定例会ではケアプラザとの情報共有を行い、チラシ等での周知活動を実施。災害時対策としては区役所と協力して「災害時要援護者名簿」を活用していく方針です。ぜひご注目ください！



ご協力いただけるサポーターも大募集中！詳細は麦田地域ケアプラザへご連絡ください。

ありがとうございました！！

ケアプラザでは毎年、地域にある教育機関と連携して「福祉教育」を実施しています。生徒の皆さまに、デイサービス利用者の高齢者の方々と交流していただいたり、障がいのある方々の目線が体験できるようなワークショップを行ったりしています。

今年度は福祉教育が中止となりましたが、そのような中横浜雙葉中学高等学校の生徒の皆さまから温かい贈り物とメッセージをいただきました。ありがとうございました。来年度こそ皆さまとお会いできる日を楽しみにしています！



メッセージカード・手作りランプ・キャラクターの飾り・アクセサリなど